

とちぎしみんけんしょう
栃木市民憲章

とちぎし ゆた しぜん めぐ とちぎけんめいはっしょう ち
栃木市は、豊かな自然に恵まれ、栃木県名 発祥の地として、
れきし ぶんか いき
歴史と文化が息づくまちです。

わたしたちは、この うつく ほこ あいちゃく だれ
美しいふるさとに誇りと愛着をもち、誰
す へいわ ゆた みらい けんしょう さだ
もが住みよい平和で豊かな未来をつくるため、この憲章を定め
こうどう
行動します。

とちぎし ら む きー るじょうやくしっち どうろく わたらせゆうすいち ふうこうめいび やまやま かせん
栃木市は、ラムサール条約湿地に登録された渡良瀬遊水地をはじめ、風光明媚な山々や河川な
ど、豊かな自然に恵まれたまちです。

また、めいじ はじ とちぎけんちょう お けんめいはっしょう ち せんじん まち そだ
明治の初めには栃木県庁が置かれ、県名 発祥の地となっており、先人が守り育ててき
た歴史、文化が市内随所に見受けられます。

わたしたちは、豊かな自然に恵まれ、歴史や文化が息づく 美しいふるさとに誇りと愛着をもち、
せいべつ ねんれい じんしゆとう だれ す はんざい あらす もの ところ
性別、年齢、人種等にかかわらず、誰もが住みやすい、そして、犯罪や争いごとのない、物も心
も豊かな未来をつくるため、この市民憲章を定め行動します。

1 えがお か あいて おも
笑顔であいさつを交わし、相手を思いやります

「あいさつ」は、で あ はじ だれ えがお あか
出会いの始まりです。誰とも笑顔で明るいあいさつを交わします。
また、たが よ そ おも こうどう
互いに寄り添い、思いやりをもって行動します。

1 しぜん でんとう たいせつ うつく かんきょう
自然と伝統を大切にし、美しい環境をつくります

ゆた しぜん う つ れきし ぶんか でんとう たいせつ つぎ せだい
豊かな自然と、これまで受け継がれてきた歴史や文化を伝統として大切に、次の世代
に引き継ぎます。また、ひ つ けいかん はいりょ うつく かんきょう
ごみのない、景観にも配慮した美しい環境をつくります。

1 こうつうあんぜん ぼうさい ところ たが たす あ
交通安全や防災を心がけ、互いに助け合います

あんぜん あんしん せいかつ おく こうつうあんぜん ぼうさい ところ
安全で安心な生活を送ることができるよう、交通安全や防災を心がけます。また、
せいかつ ばめん たが たす あ
生活のあらゆる場面で互いに助け合います。

1 すこ い はたら
健やかなからだをつくり、生きがいをもって働きます

いきいき じぶん い すこ ところ からだ しよくば
いきいきと自分らしく生きるために、健やかな心と体をつくります。また、「職場」
「家庭」 「ちいき」 だれ い はたら
「地域」などにおいて、誰もが生きがいをもって働きます。

1 ひろ し や おお まな さんか
広い視野で多くを学び、まちづくりに参加します

さまざま ぶんや きょうみ しょうがい つう おお まな しせい さんかく
様々な分野に興味をもち、生涯を通じて多くのことを学びます。また、市政への参画
しみんかつどう ちいきかつどう すす おこな
や市民活動、地域活動などを進んで行います。